

お茶の水女子大学
理学部生物学科
湾岸生物教育研究所
共催

高校生のための リモート臨海実習

千葉県館山の臨海施設から自宅へ生物材料と実験器具を送付します。全国の高校生と一緒にオンラインの指導を受けて実験観察を行います。温暖化と同時に進行している海洋の酸性化がテーマです。実習の最後に、海の生物についての講義を受講します。海外の研究者の講義（英語）にも挑戦してみませんか？

日程：3月27日（水）
28日（木）

定員：実習は10名程度
（講義は申込者全員に
受講していただけます）

実習内容：バフンウニの発生
受精や卵割、胚発生
成長した幼生や稚ウニ
海洋酸性化の影響
（材料の都合により実習内容や講義が
変更する場合があります）

スケジュール

27日 午前中に荷物配達
13:30-17:00

ウニの受精と発生
酸性化海水での受精

17:00-18:00

講義：「海洋酸性化のウニへの影響」
Francesca Zito（イタリア）
（英語の講義ですが
日本語で逐次説明します）

28日

9:00-10:30

ウニの発生観察の続き

10:30-11:30

講義：「ウニを使った研究と
館山の海の生物の変化」
清本正人（湾岸研究所）

受講条件：期間中を通してZoomによるオンラインで受講できること
（実習では実験指導のため、手元や表情がわかるようにできること）

費用負担は、実験器具を返送する送料のみ

申込方法：受講を希望する理由を添えて

グーグルフォームから=>>

締切：3月11日（月）

応募多数の場合は、特定の学校に偏らないように調整します。

連絡先：kiyomoto.masato@ocha.ac.jp

お茶の水女子大学 湾岸生物教育研究所 0470-29-0838

